

FISHING トピック No.48

あき つ たいけん 秋の釣り体験

少し前までポカポカとした暖かい陽気が続いていましたが、一気に寒くなって冬が少し顔を覗かせているようです。そんな中、イベント「水辺の生き物調査～秋の釣り体験～」が北九州市立水環境館で開催されるということで、イベントのお手伝いに出かけました。開始前に少し下見で釣りをしてみることに…。仕掛けを投入して直ぐにアタリが！上げてみるとマハゼのダブルヒット。その後も次々とマハゼがヒットする中、ずっしりとした重みが竿先から伝わってきました。ただ、引きもなく重いだけ。これは



ゴミが海藻だなぁと思いながらリールを巻いていると…何と上がってきたのはタイワンガザミ。逃がさないように慎重に岸に寄せ、良型のタイワンガザミをGET！！タイワンガザミは見た目ではっきりとメスとオスを判別することができます。今回、釣れたタイワンガザミはオス。甲羅や脚が鮮やかな青色を帯びているのが特徴です。メスは地味な色をしています。海水温が高い初夏～秋の時期によく釣れるワタリカニです。その後、もう1匹GET！！45分という短時間でマハゼ15匹とタイワンガザミ2杯。イベントでもたくさんの魚が釣れることを願いながら下見を終了しました。そして、いよいよイベントと開始。30名程の参加者の皆様と竹竿に糸と針そして小さなオモリをつけただけのシンプルな仕掛けでハゼを狙いました。最初はアタリが乏しかったですが、夕方になるにつれてハゼやセイゴ（スズキの幼魚）がヒットするように。イベント終了間際にはボラが次々とヒット！残念ながら釣り上げることはできませんでしたが、釣りの楽しさや面白さを参加者の皆様と堪能しました。みなさんも紫川にハゼ釣りに出かけてみてはいかがでしょうか？さて、釣り場の岸壁で捕まえたトゲアメフラシをもじ少年自然の家で11月3日（もじ少年自然の家まつり）まで展示する予定です。みなさん、見に来てね！！



遊びに来てね♪

